

觀光地等交通対策業務

概要報告書

平成 24 年 3 月

京都市 都市計画局

一目 次一

頁

第 1 章 業務概要

1-1 業務目的	1
1-2 業務概要	1

第 2 章 交通対策実施に係る広報・PRの実施

2-1 公共交通の利用促進に向けた事前広報・PR	3
2-2 観光地交通対策期間中の広報実施状況	6
2-3 (財)日本道路交通情報センターによるデジタルメディアを活用した実証実験	7

第 3 章 パークアンドライドの実施

3-1 パークアンドライドの概要	10
3-2 パークアンドライドの利用促進策	13
3-3 平成 23 年度パークアンドライドの評価	17
3-4 パークアンドライドの総括	22

第 4 章 嵐山地区における交通対策の実施

4-1 平成 23 年度 嵐山交通対策の実施計画	24
4-2 平成 23 年度 嵐山交通対策実施に係る分析・評価	26
4-3 平成 23 年度 嵐山交通対策の総括と今後の在り方	44

第 5 章 東山地区における交通対策の実施

5-1 平成 23 年度 東山交通対策の実施計画	48
5-2 平成 23 年度 東山交通対策実施に係る分析・評価	51
5-3 平成 23 年度 東山交通対策の総括と今後の在り方	80

第1章 業務概要

1-1 業務目的

人と公共交通優先の「歩くまち・京都」の実現を目指し、秋の観光のピーク期である11月に、平成13年度から嵐山地区で、平成16年度から東山地区で、地元住民・商業者及び京都府警等関係機関と連携し、交通の円滑化と安全快適な歩行空間を創出するための交通対策を実施している。

平成23年度においては、引き続き、両地区における交通対策を実施するとともに、効果的かつ継続的な交通ルールの定着化及び恒久化を目指すものである。

また、市内中心部及び観光地への自動車流入を抑制するため、平成14年度から実施しているパークアンドライドについて、実施箇所や実施期間の拡大、効果的な広報や案内誘導などを広域的に実施するとともに、自動車利用の抑制を視野に入れた施策の検討を行うものとする。

1-2 業務概要

(1) 委託業務名

観光地等交通対策業務

(2) 履行箇所

京都市域（嵐山地区・東山地区）



※パークアンドライドについては、京都市域全体について検討を行った。

図1 業務実施箇所位置

第2章 交通対策実施に係る広報・PRの実施

2-1 公共交通の利用促進に向けた事前広報・PR

○対策の概要

公共交通の利用促進を図るため、東海・京阪神地域でのポスター掲示やチラシ配布による広報・PRを実施した。また、ホームページ「京都観光交通情報」を活用した広報活動についても、平成22年度に引き続き実施するとともに、自動車利用から公共交通利用への自発的な転換を促すための動機付け情報（MM情報）や観光案内情報を併せて発信した。

また、京都市観光協会等、観光関連のホームページとの連携や、携帯版ホームページの活用、雑誌・パンフレット・TVを活用した広報を行った。

更に、平成23年度新たな取組として、財団法人日本道路交通情報センター（JARTIC）において、観光時の快適な移動環境を実現する情報提供手法を確立するため、デジタルメディアを活用した総合的な道路・交通情報（臨時交通規制情報、渋滞情報、駐車場情報、公共交通情報）の提供実験を実施した。

○対策のねらい

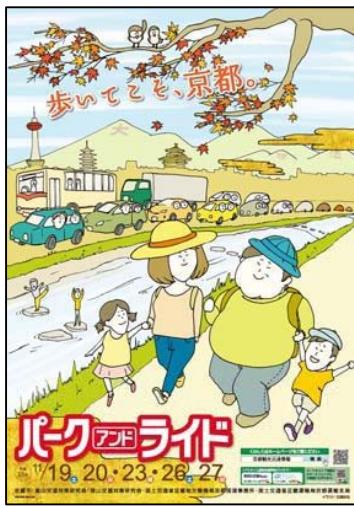
パークアンドライドの利用促進による自動車から公共交通への転換を図る。

○実施期間

10月上旬から順次、約2箇月間

表1 パークアンドライドポスター・チラシ配布予定箇所

配布先		配布先		配布先	
京都市 京都市・京都府 警察関係	京都市役所本庁舎、区役所、支所	交事業通者	京都市交通局	国・他都市等	国土交通省京都国道事務所
	京都市観光協会		京福電気鉄道株式会社		愛知県
	京都市観光案内所		嵯峨野観光鉄道株式会社		大阪府
	京都館情報コーナー				奈良県
	(財)京都市都市整備公社		中日本高速道路株式会社		兵庫県
	京都府観光連盟	高速道路	西日本高速道路株式会社		大阪市
	京都府警察本部		阪神高速道路株式会社		神戸市
	大阪府警察本部		丹波マーケス		長岡京市
	兵庫県警察本部		京都新光悦村		南丹市
	愛知県警察本部		ガリレオかめおか		亀岡市観光協会
	岐阜県警察本部		ウッディー北京		岐阜羽島GS
	滋賀県警察本部		日本道路交通情報センター (H23新規)		愛知県観光協会
					神戸国際観光コンベンション協会



【パークアンドライド周知ポスター】



【パークアンドライド周知チラシ】

※「歩いてこそ京都」イメージ

ポスター・チラシデザイン公募を実施し、最優秀賞作品を、左記のとおり、パークアンドライド周知ポスター及びチラシのデザインとして活用した。

「京都観光交通情報」・・・京都市情報館歩くまち京都推進室HP内のページ

<http://www.city.kyoto.jp/tokei/trafficpolicy/kankochi/index.html>

【トップページ】

京都観光交通情報

ページヘッダー: Traffic Policyトコ

バーカンドライド はこちらへ

車いすバス専用駐車場予約システムは
QRコード

バーカンドライド 観光案内

バーカンドライド お得情報

京都観光に便利な乗車券

リンク

京都市内にバーカンドライド専用駐車場としていたト駐車場内に新規拡張してます。
手帳にQRコードをご用意して、
手帳にQRコードをご用意して、
手帳にQRコードをご用意して、
<http://www.city.kyoto.lg.jp/mo/bike/page/0000034800.html>

電車・バスで京都をまわると得をする3つの理由

京都はクルマよりも公共交通でまわる方が得をします。

東山や嵐山など観光地に向かう道路で大規模な交通渋滞の発生が予想される観光シーズンには、交通渋滞に影響されずにスイーワークできる電車・バス・地下鉄など公共交通を利用して京都を巡ることがおすすめです。京都市内にJR社局の鉄道とJR社局の路線バス・都営コミュニティバスが運行しているので、公共交通を使って市内中をスムーズに移動することができます。(乗り放題など便利な乗車券を使えば、安く便利です。)

京都観光に便利なバーカンドライドを大規模展開!!

やむをえずクルマでお越しの皆様が、観光地の手前、市周辺にある駅近くの駐車場にクルマを置いて、公共交通に乗り換えて目的地まで移動することができる「バーカンドライド駐車場」を開設しています。バーカンドライドは、交通渋滞や駐車場探しに煩わされることなく、奥深い京都の魅力を感じて楽しめるECOで新しいクルマの使い方です。四季折々の京都を、公共交通を使って、気の向くままに満喫してください。

【動機付け情報(MM情報)】

公共交通で京都をまわると得をする3つの理由

11月、京都の嵐山や東山などの観光地は、紅葉まつ盛りです。京都市内の観光地や「まちなか」は、クルマでたいへん混雑しています。
皆さんも、京都観光はクルマで行ってみようと思われていませんか?
クルマで京都を観光した人は、意外に、「楽しくない!」という結果があります。
クルマで京都へ観光に行こうとしている皆さん! クルマで京都が見えますか?

理由1 スイイ移動

観光地周辺は大渋滞。
例えば、京都駅からクルマで行くのは **1時間以上**かかる嵐山
電車を使えば、**16分**で着けます。
観光シーズンの一般的所要時間、もっとひどいときには**3時間以上**も余分にかかります。さらに、駐車場を探すことでも、駐車場で並ぶことなく、観光地施設を巡れます。

理由2 行ける場所が多い

移動手段と運営料金

電車・バス	約1箇所多い
クルマ	0箇所

クルマでは、移動手段が多いのに時間がかかるので、結局訪れる箇所が減ります。
実際、電車等を使う人は、クルマを使う人よりも、**約1箇所**近くも多くの観光地を巡ることがあります。

理由3 魅力を満喫できる

「まだ京都に来たいですか?」を10点満点で評価

クルマ以外で	4.8
クルマで	4.2

電車やバスでまわると、車窓からゆっくり京都を楽しめます。
実際、京都市のアンケートでは、電車・バスでまわる人は、クルマの人より、「**満足度が高い**」という結果がでています。

【パークアンドライド駐車場から観光地へのアクセス案内】



パークアンドライド駐車場から嵐山方面のルート

臨時駐車場(5日間)



表2 リンク先一覧

観光	京都観光 Navi	駐車場	京都市都市整備公社
	京都市観光協会		コンセプト
	嵐山保勝会		タイムズ
	清水寺門前会		京都府警察本部
	元離宮二条城		日本自動車連盟
	京都市美術館		日本道路交通情報センター
	京都市動物園		臨済宗大本山東福寺

表3 雑誌やパンフレットを用いたPR一覧

媒体名	発行元	配布先
京ごよみ 11月号	京都市観光振興課	首都圏の旅行代理店、京都館観光コーナー、観光バス・タクシー各社、マスコミ各社ほか
オフトイム 11月号	京都市交通局	地下鉄各駅
阪急ニュース「Linea」	阪急電鉄(株)	阪急沿線各駅
Kプレス	京阪電気鉄道(株)	京阪沿線各駅
*じやらん 京都紅葉ウラ技 50	(株)リクルート	全国書店など
月刊「京都」 9月号	白川書店	購読者
JAF Mate 11月号	日本自動車連盟	J A F会員
京都公共交通マップ	京都市観光企画課	京都えきなか観光案内所
公共交通機関でおこしやす・ 京都市協議会リーフレット	同協議会	同協議会のイベント開催時に配布（京阪京橋、近鉄大阪難波、JR（西）三ノ宮、阪急三宮・梅田、JR（東）金山・名古屋、刈谷ハイウェイオアシス）
京なか歩く Leaf mini	歩くまち京都推進室	地下鉄各駅、区役所・支所
京都観光マップ	歩くまち京都推進室	市内主要ホテルなど

(* H23新規)

表4 マスメディアを活用したPR一覧

メディア名	放送回数	放送内容
KBS京都	17回	渋滞情報と併せ、臨時交通規制情報やパークアンドライド情報を発信
α-STATION	18回	
NHK京都	3回	
その他放送局	10回	

2-2 観光地交通対策期間中の広報実施状況

- ・パークアンドライド駐車場の周辺をはじめ、京都市内及び市周辺部の89箇所に、案内誘導看板を設置
- ・駐車場入口を目立たせるため、パークアンドライド駐車場の目印となるのぼり旗を、平成22年度に比べて22本多い54箇所に設置
- ・広報を兼ねた横断幕は、平成23年10月11日から、市内2箇所（国道1号、171号線）の横断歩道橋に設置した。また、平成23年度新たに、名神高速道路内（高槻市）の横断高架橋にも横断幕を設置し、一般道路及び高速道路の両方から、ドライバーに対し、早期からの情報提供を行った。
- ・京都市内及び周辺道路における京都府警及び京都国道事務所が所管する電光掲示板を活用し、京都府警の交通情報板に臨時交通規制の実施状況を、京都国道事務所の道路情報板にパークアンドライド情報を掲出



写真1 パークアンドライドの広報実施状況

2-3 ④日本道路交通情報センターによるデジタルメディアを活用した実証実験

2-3-1 実証実験の概要

○実証実験の概要

財団法人日本道路交通情報センターにおいて、観光時の快適な移動環境を実現する情報提供手法を確立するため、観光地へ向かうドライバーに対して、カーナビ、スマートフォン等のデジタルメディアを活用した実証実験を行う。実証実験では、交通渋滞及び臨時交通規制情報と併せて、パークアンドライド駐車場情報と公共交通を使った目的地までの移動情報を総合的にドライバーに提供した。

○実施期間

平成23年11月11日（金）～11月30日（水）

（今回の実験で利用者のニーズを把握したうえで、平成24年秋も継続実施予定）

<情報提供の内容>

- 道路交通情報（渋滞・臨時交通規制）
- 駐車場情報
(満空情報、料金等全41箇所)
- 公共交通情報
(駐車場から観光地までの公共交通での移動方法等)
- 紅葉情報

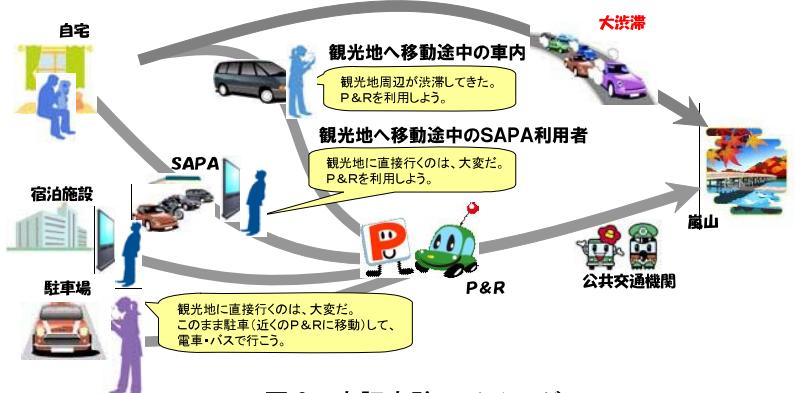


図2 実証実験のイメージ

<情報提供の媒体>

- カーナビ
VICSセンターを通じて情報提供
- スマートフォン、パソコン
- デジタルサイネージ
西宮名塩SA、大津SA、京都全日空ホテル、京都運輸支局に設置
- ラジオ
KBS京都、α STATION の道路交通情報番組内で情報提供



図3 情報提供画面（11月27日午後1時）

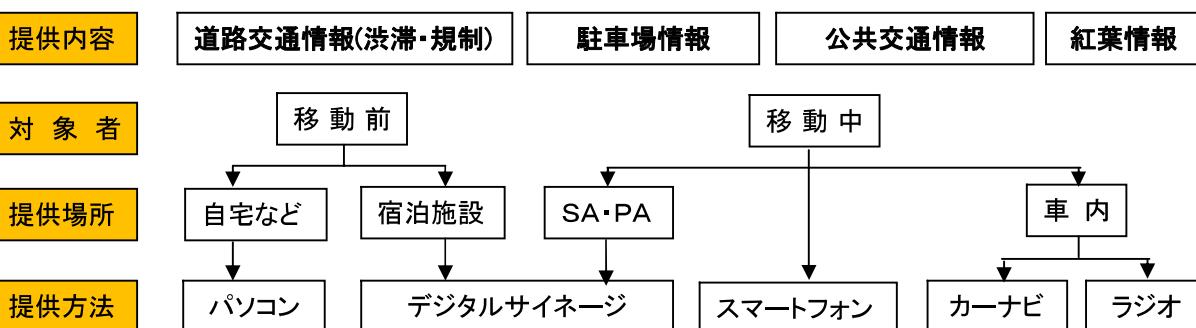


図4 情報提供のイメージ

2－3－2 実験結果のまとめ

平成24年度は、以下の点を検討して実証実験を行う予定である。

○ 情報提供の手法について

- ・ 本実験において取り組んだデジタルサイネージやスマートフォンについての認知経路が不十分だった。
- ・ 高速道路の出口交通量と一般道路の渋滞の関連性が極めて高い。
- ・ 通りすがりに見つけた駐車場を利用している人も多かった。
→ 出発前（自宅）、高速道路入口、京都市内入口、観光地近辺など利用シーンに応じた情報提供手法を検討

○ 情報提供の対象者について

- ・ 嵐山のマイカー観光客は、近畿地方に次いで、東海（愛知・三重）・北陸地方が多かった。
→ 近畿地方、東海・北陸地方の観光客をターゲットにした情報提供手法を検討

○ 交通渋滞回避策の可能性について

- ・ 属性（旅行日程・同行者）によって、パークアンドライドの利用意向に差異が見られた。
- ・ 特に、「日帰り一友人（2人）」、「1泊2日」の旅行者のパークアンドライド利用意向が高かった。
→ 属性（旅行日程・同行者）に応じた情報提供手法を検討

2－3－3 今後の方向性

- ・ 京都市内の観光シーズン最盛期の交通渋滞の状況及びパークアンドライドについては、事前広報に一定の成果が出ている。引き続き、ホームページの検索・閲覧のしやすさ、臨時交通規制や渋滞情報と併せたパークアンドライド情報提供の充実、「スローライフ京都」プロジェクト大作戦（モビリティ・マネジメント）との連携など、効果的な広報による更なる認知向上を図っていく必要がある。

第3章 パークアンドライドの実施

3-1 パークアンドライドの概要

○対策の概要

京都市及び観光地周辺への自動車の流入抑制を図るため、土曜・日曜・休日に実施している市内外13エリアの通年パークアンドライド駐車場に加えて、民間企業等の協力の下、市内4エリア9箇所に臨時パークアンドライド駐車場を開設した。

公共交通の利便性を向上するため、臨時パークアンドライド駐車場と最寄り駅を結ぶシャトル車を運行した。

また、嵐山へ向かうドライバーに対して公共交通への乗り換えを促すため、千代原口付近において、臨時パークアンドライド駐車場への誘導を強化した。

○対策のねらい

観光目的で京都市内へ来訪する自動車に対して、パークアンドライド駐車場を周知し、公共交通への乗り換えを促進することにより、観光地周辺への自動車の流入抑制を図る。

○実施期間

- ・臨時パークアンドライド駐車場

11月19日(土), 20日(日), 23日(水・祝), 26日(土), 27日(日) ※

開設時間 9:00~18:00 (入庫は14時まで)

- ・通年パークアンドライド駐車場

通年 (土曜, 日曜, 休日)

表5 平成23年度パークアンドライド駐車場利用可能台数一覧

○通年実施駐車場

エリア名	駐車場名	最寄り駅	利用可能台数
嵐山・西ノ京	タイムズ西大路御池駅前	地下鉄西大路御池駅	90台
京都中(丹波口)	京都リサーチパーク駐車場 (丹波口ビル立体駐車場)	JR丹波口駅	280台
山科	ラクト駐車場(京都市山科駅前駐車場)	地下鉄・JR・京阪山科駅	40台
	タイムズ 西友山科店駐車場	地下鉄東野駅	20台
	タイムズ グルメシティ近畿山科店駐車場	地下鉄柳ヶ辻駅	100台
南	タイムズ地下鉄十条駅前	地下鉄十条駅	17台
	タイムズ久世殿城町	市バス久世殿城町	117台
伏見	京都市醍醐駅駐車場	地下鉄醍醐駅	30台
	タイムズ桃山六地蔵住宅博	地下鉄・JR・京阪六地蔵駅	98台
	タイムズ京阪六地蔵駅前	地下鉄・JR・京阪六地蔵駅	50台
	タイムズイヨーカード六地蔵店駐車場	地下鉄・JR・京阪六地蔵駅	300台
	伏見港公園駅駐車場	京阪中書島駅	100台
京都・長岡京	長岡京市営長岡京駅西駐車場	JR長岡京駅	391台
京都・大山崎	大山崎町営JR駅前自動車駐車場	JR山崎駅	53台
	大山崎町営阪急駅前自動車駐車場	阪急大山崎駅	39台
京阪橋本	橋本駅前駐車場	京阪橋本駅	273台
京都北(園部)	コンセプトJR園部駅前	JR園部駅	112台
亀岡	タイムズ西友亀岡店駐車場	JR亀岡駅	40台
	イオン亀岡店駐車場(立体駐車場)	JR亀岡駅	20台
大津	大津港駅駐車場	京阪浜大津駅	151台
	明日都浜大津公共駐車場	京阪浜大津駅	381台
	大津市浜大津公共駐車場		247台
	大津京駅前公共駐車場	JR大津京駅	30台
	大津駅北口公共駐車場	JR大津駅	90台
	大津駅南口公共駐車場	JR大津駅	117台
	膳所駅前公共駐車場	JR膳所駅・京阪膳所駅	80台
大阪・枚方寝屋川	晴嵐公共駐車場	JR石山駅・京阪石山駅	21台
大阪・門真中之島	タイムズビオルネ枚方第2立体駐車場	京阪枚方市駅	433台
	タイムズ寝屋川市駅前	京阪寝屋川市駅	143台
大阪・門真中之島	タイムズ中之島第5	京阪中之島駅	98台
	タイムズ門真駅前第7	京阪門真市駅	40台
		合計	4,001台

○臨時駐車場

エリア名	駐車場名	最寄り駅	利用可能台数
嵐山・西ノ京	上下水道局水道管路管理センター		20台
	三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場		60台
	日新電機本社駐車場		50台
	京都市北部みどり管理事務所		30台
西京	西京区役所	阪急上桂駅	60台
	交通局地下鉄竹田車両基地	地下鉄竹田駅・近鉄竹田駅	40台
	京都運輸支局駅駐車場		220台
	伏見稻荷大社第三駐車場		100台
	鴨川パークアンドライド駐車場	地下鉄十条駅	180台
		合計	760台

※ 11月23日(水・祝)は、
三菱自動車工業パワートレイン製作所駐車場
の開設なし

平成23年度新規設置箇所

合計台数 4,761台

(参考 平成22年度 3,577台)

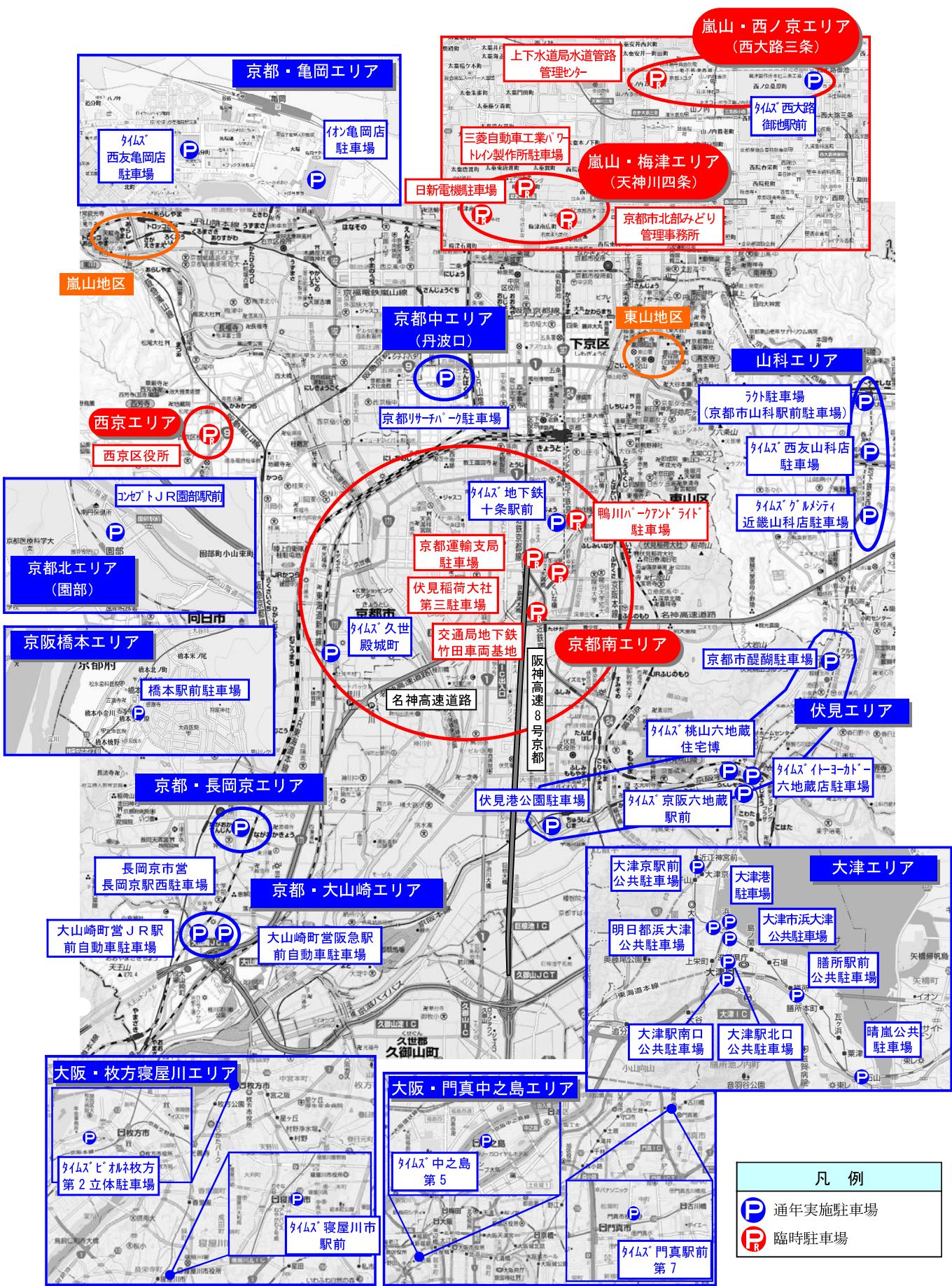


図5 京都市及び周辺地域のパークアンドライド駐車場

3－1－1 運営状況



写真2 臨時パークアンドライド駐車場の利用状況

3-2 パークアンドライドの利用促進策

3-2-1 平成23年度 パークアンドライドの利用状況

- ・京都市内外8エリア13駐車場の5日間の利用台数は4,817台である。
- ・天候に恵まれなかったことから、初日19日（土）の利用台数は526台と平成22年度と比べて約半分に減少した。紅葉の色づきが例年に比べて遅れたことも、利用台数が減少した要因と考えられる（対策期間前半3日間の利用台数対前年度比65.5%）。
- ・対策期間後半の26日（土）、27日（日）は、平成22年度を15.5%上回る利用台数となった。特に、27日（日）の利用台数計1,387台は、1日当たりの利用台数としては、過去最高である。

表6 平成23年度パークアンドライド利用台数集計表

			19日 (土) 雨/曇	20日 (日) 晴/曇	23日 (水・祝) 曇/雨	26日 (土) 晴	27日 (日) 晴	計
平成 23 年 度	市内	京都南エリア	51	210	293	377	500	1,431
		西京エリア	2	21	28	53	51	155
		嵐山・西ノ京エリア	2	18	18	24	26	88
		嵐山・梅津エリア	1	13	31	82	105	232
		丹波口エリア	54	37	29	82	56	258
	市外	小計	110	299	399	618	738	2,164
		大津市エリア	94	150	136	367	282	1,029
		長岡京市エリア	75	63	46	57	78	319
		京阪橋本エリア	247	279	184	306	289	1,305
		小計	416	492	366	730	649	2,653
		計	526	791	765	1,348	1,387	4,817

			20日(土) 晴	21日(日) 晴	23日(火) 晴/曇	27日(土) 晴	28日(日) 晴/曇	計
平成 22 年 度	市内	京都南エリア	238	350	333	302	324	1,557
		京都西(桂)エリア	5	15	9	6	5	40
		嵐山・西ノ京エリア	34	32	32	30	31	159
		嵐山・梅津エリア	33	111	13	46	53	256
		丹波口エリア	69	61	53	77	67	327
	市外	小計	379	569	440	461	490	2,339
		大津市エリア	313	317	227	441	270	1,568
		長岡京市エリア	59	65	42	69	76	311
		京阪橋本エリア	273	314	195	290	287	1,359
		小計	645	696	464	800	633	3,238
		計	1,024	1,257	897	1,256	1,111	5,577

			21日(土) 晴	22日(日) 曇/晴	23日(月) 曇/晴	28日(土) 曇/晴	29日(日) 晴/曇	計
平成 21 年 度	市内	京都南エリア	150	188	150	167	124	779
		桂エリア	12	26	15	6	10	69
		西大路三条エリア	41	67	65	74	63	310
		天神川四条エリア	23	37	17	59	44	180
		丹波口エリア	74	96	35	68	46	319
	市外	小計	300	414	282	374	287	1,657
		大津市エリア	431	417	380	387	251	1,866
		長岡京市エリア	63	61	61	68	66	319
		京阪橋本エリア	234	277	194	245	227	1,177
		小計	728	755	635	700	544	3,362
		計	1,028	1,169	917	1,074	831	5,019

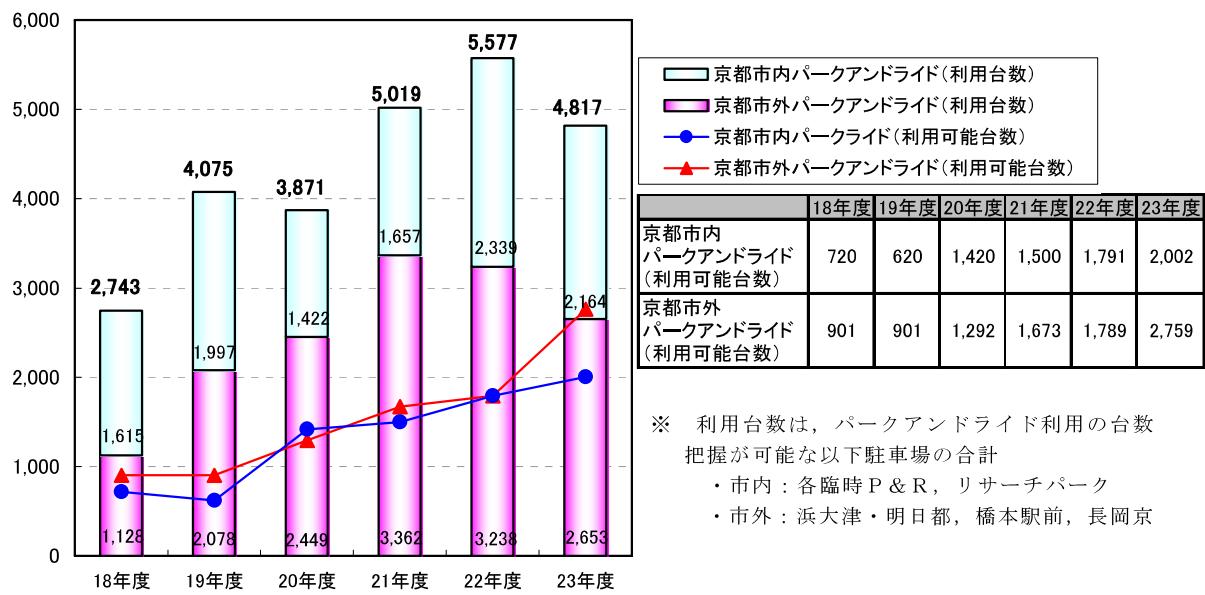


図 6 パークアンドライド駐車場の利用台数の変化

3-2-2 パークアンドライドの利用促進策

(1) 通年パークアンドライド駐車場における駐車料金割引

駐車場事業者や交通事業者等との連携により、公共交通の利用者に限り駐車料金の割引を設定

表 7 通年パークアンドライド駐車場における駐車料金割引一覧

駐車場（利用可能台数）	実施主体	内容
明日都浜大津公共(381)	大津市	京都市営地下鉄各駅への乗車券や 1 日乗車券等を京阪浜大津駅で買うと、1 日駐車券が 500 円で購入できる。
大津市浜大津(247)	京阪電鉄	
京都市醍醐(30)	京都醍醐センター	地下鉄醍醐駅を乗降すると、1 日駐車券を 960 円で購入できる。 (平成 24 年 3 月 31 日まで)
タイムズ京阪六地蔵駅前(50)	市交通局	「PiTaPa」または「ICOCA」を使って、最寄り駅「地下鉄六地蔵駅」、「京阪六地蔵駅」、「JR六地蔵駅」のいずれかで降車すると、駐車料金を 200 円優待
タイムズ桃山六地蔵住宅博(98)	京阪電鉄	
タイムズ24		
タイムズ西大路御池駅前(90)	市交通局	「PiTaPa」を使って、最寄り駅「地下鉄西大路御池駅」または「地下鉄十条駅」で降車すると、駐車料金を 200 円優待
タイムズ十条駅前(17)	タイムズ24	
タイムズ中之島第5(98)	京阪電鉄	「PiTaPa」または「ICOCA」を使って、最寄り駅「京阪中之島駅」または「京阪門真市駅」で降車すると、駐車料金を 100 円優待
タイムズ門真駅前第7(40)	タイムズ24	

(2) シャトルタクシーの運行

○ シャトル車の運行

臨時パークアンドライド駐車場の公共交通の利便性を向上するため、駐車場と最寄り駅を結ぶシャトル車を運行

表 8 シャトル車一覧

シャトル名	運行ルート	備考
嵐山シャトル	北部みどり管理事務所・日新電機・三菱自工ワートレイン製作所～地下鉄太秦天神川駅・嵐電天神川駅	ジャンボタクシー(無料)
西京シャトル	西京区役所～阪急上桂駅	電気自動車(無料)
伏見稻荷シャトル	京都運輸支局・伏見稻荷第三～伏見稻荷バス駐車場(京阪伏見稻荷駅)	中型バス(1座席 200円)
東福寺シャトル	鴨川パークアンドライド～東福寺	マイクロバス(1座席 200円)

表 9 シャトル車利用者集計表

単位:人

シャトル名	19日(土) 雨/曇	20日(日) 晴/曇	23日(水・祝) 曇/雨	26日(土) 晴	27日(日) 晴	全体
嵐山シャトル	2	42	144	322	194	704
西京シャトル	15	86	129	223	221	674
伏見稻荷シャトル	0	31	77	158	273	539
東福寺シャトル	184	479	530	582	476	2,251



写真 3 シャトルタクシー利用状況

○ J A F イベントの実施

京都南エリア(京都運輸支局)において、社団法人日本自動車連盟の協力により、マイカー無料点検等を実施するJ A Fコーナーを開設(19日(土)、20日(日)は実施なし)



写真4 JAFイベント実施状況

○ 「旅ナビ」の無償貸与

京都南エリア(京都運輸支局)では、パークアンドライド利用者が目的地まで円滑に移動ができるよう、パナソニック株式会社の協力により、「旅ナビ(ポータブルSDトラベルナビゲーション)」を無償貸与(限定50台、先着順)。

利用者を対象に実施したアンケートでは、利用者のうち6割が、目的地までの案内に「旅ナビ」が役に立ったと回答している。



表 10 旅ナビ貸出数

19日	20日	23日	26日	27日	全体
4台	15台	12台	24台	27台	82台

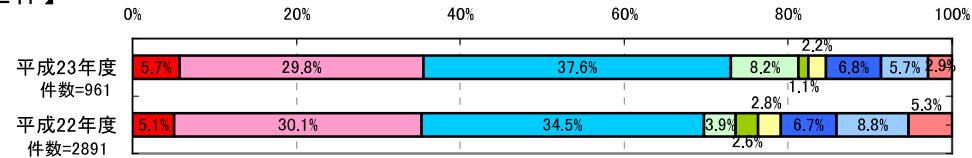
3-3 平成23年度パークアンドライドの評価

(臨時パークアンドライド駐車場利用者へのアンケート調査結果から)

3-3-1 パークアンドライド駐車場を利用した理由について(複数回答)

- ・パークアンドライドを利用した理由としては、「道路が混んでいると思ったから」、「観光地の駐車場が混んでいると思ったから」が、67.4%を占める。
- ・嵐山・西ノ京エリア、京都南エリアにおいては、約1割が「昨年も利用してよかったですから」と回答している。

【全体】



※ 平成23年度京都南エリアのアンケート調査については、鴨川パークアンドライド駐車場を除く3駐車場(京都運輸支局、伏見稻荷第三、竹田車両基地)において実施(以下、P22まで同じ)。また、京都南エリアの郵送回答に変更した結果、回収率24.2%であった。

- 昨年も利用してよかったですから
- 道路が混んでいると思ったから
- 観光地の駐車場が混んでいると思ったから
- 嵐山地区で交通対策が実施されることを知っていたから
- 東山地区で交通対策が実施されることを知っていたから
- 環境に良いから
- パークアンドライドを一度試してみたかったから
- この駐車場の近くに目的地があったから
- その他

【エリア別】

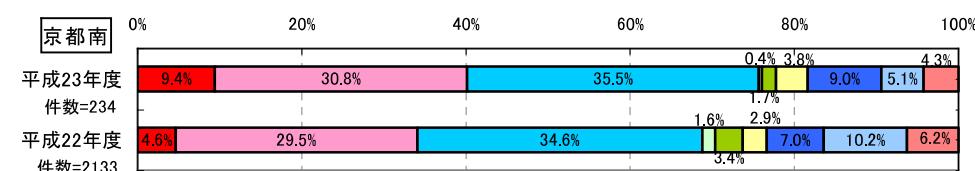
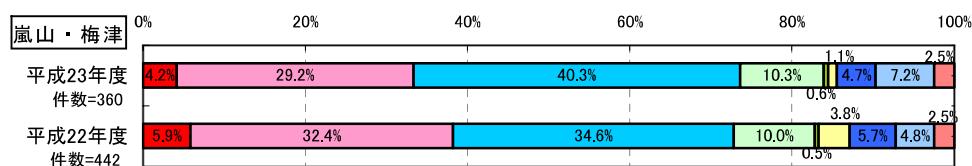
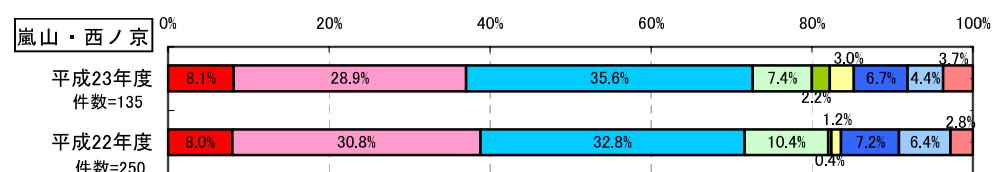
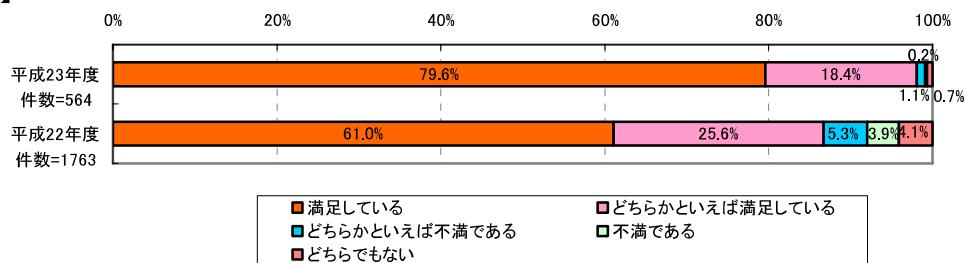


図7 臨時パークアンドライド駐車場の利用理由

3-3-2 パークアンドライド駐車場の評価について

- パークアンドライド駐車場の評価としては、平成22年度より11.4%多い、98%の利用者が「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答している。
- 平成23年度は、京都南エリアでの東福寺シャトルの輸送力向上や、新たに京都西エリアを開設したことが、満足度向上につながったものと考えられる。
- 平成23年度は、1.3%が「不満である」、「どちらかといえば不満である」と回答しており、嵐山・梅津エリアに向かう帰りのシャトルタクシーが混雑したことがその要因として挙げられる。

【全体】



【エリア別】

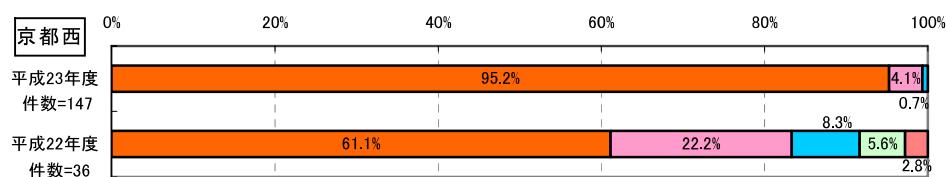
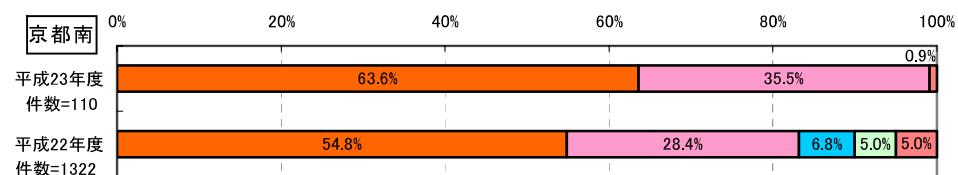
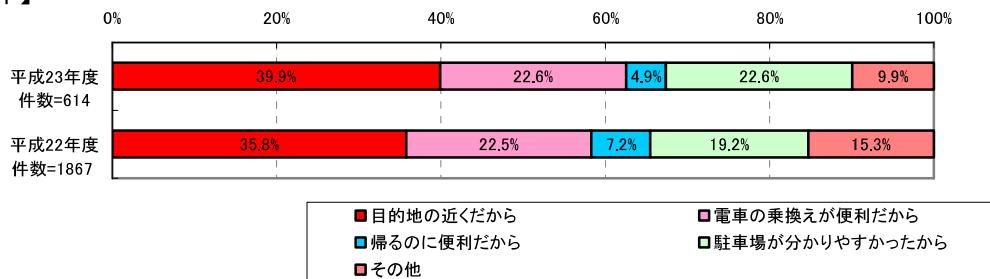


図8 臨時パークアンドライド利用者の利用満足度

3-3-3 パークアンドライド駐車場の選定理由について（複数回答）

- パークアンドライド駐車場の選択理由については、約4割が「目的地の近くだから」と回答しており、続いて「電車の乗換えが便利だから」との回答が約2割である。
- 京都南エリアの「電車の乗換えが便利だから」の割合が、平成22年度と比べて約2倍近く多くなっており、伏見稲荷シャトルの運行など、交通アクセスの改善が結果に表れたものと判断される。

【全体】



【エリア別】

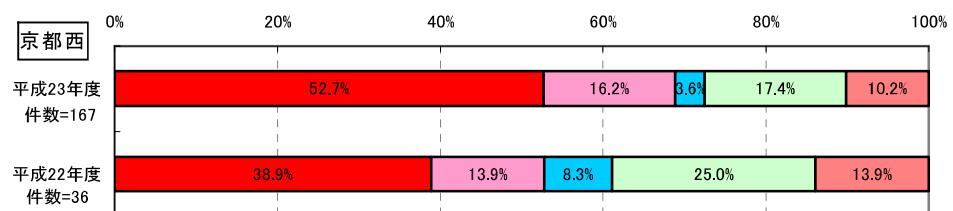
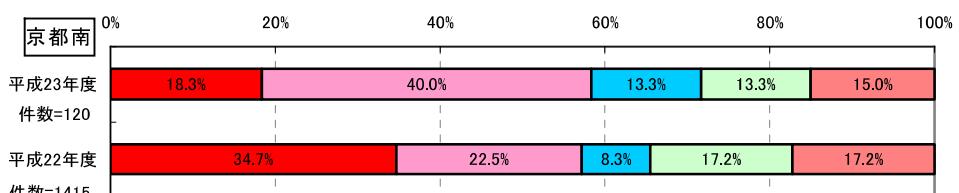
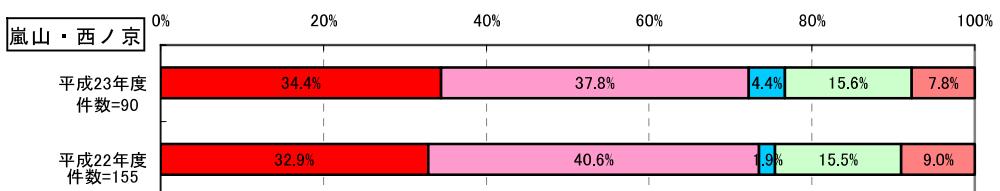
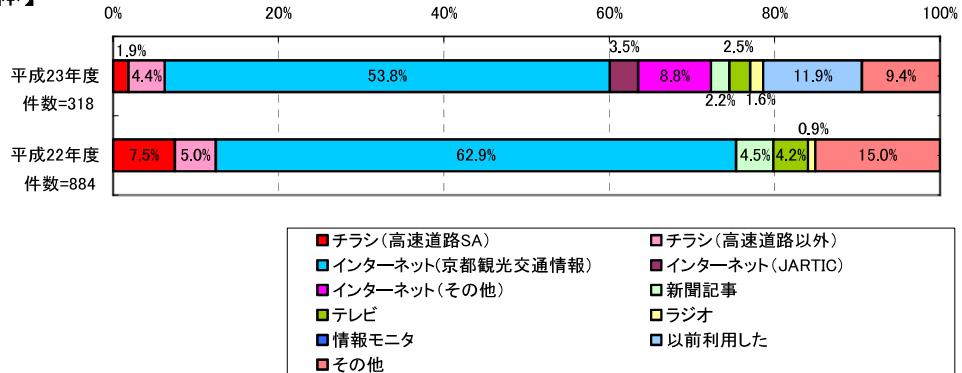


図9 臨時パークアンドライド利用者の駐車場の選択理由

3-3-4 パークアンドライド駐車場認知のきっかけについて（複数回答）

- パークアンドライド駐車場認知のきっかけは、66.1%が「インターネット」と圧倒的に多い。インターネットの内訳を見てみると、約8割が京都市歩くまち京都推進室のホームページである「京都観光交通情報」と回答している。
- 平成23年度新たに選択肢に加えた「以前利用した」と回答した割合が11.9%と「インターネット」の次に多い。利用者のパークアンドライド駐車場に対する評価が高いことから（P18参照）、今後パークアンドライド駐車場のリピーターが増加するものと想定される。

【全体】



【エリア別】

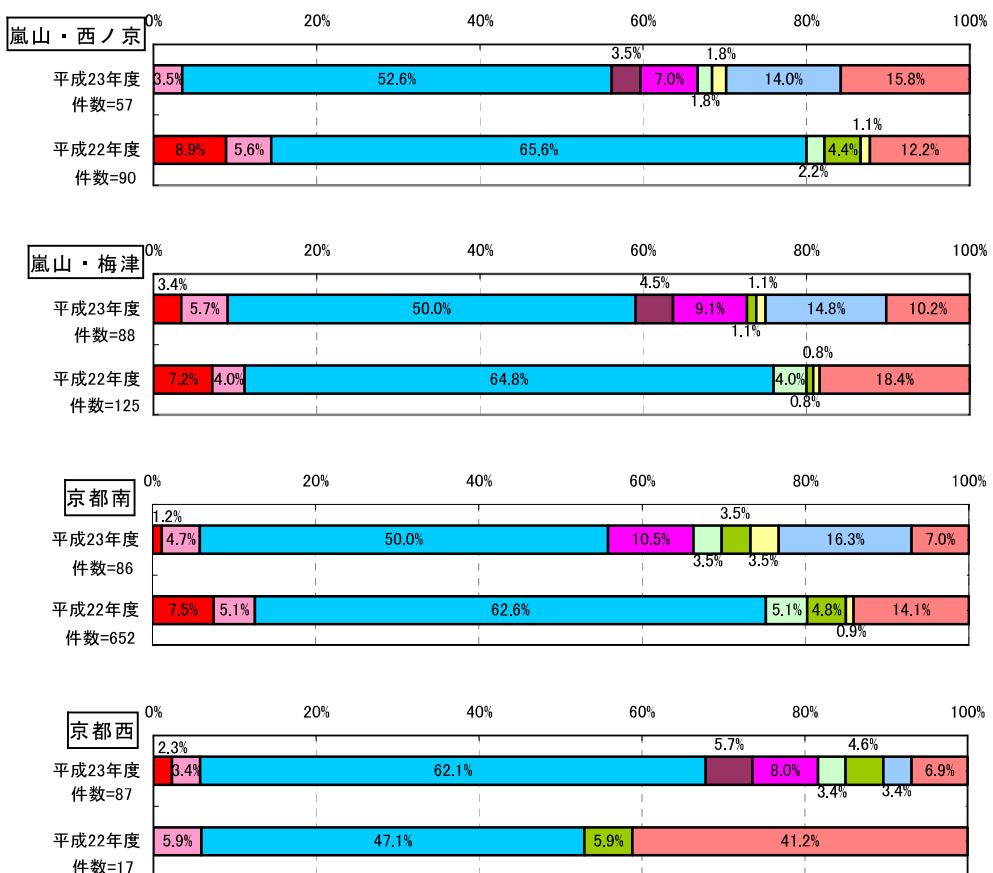
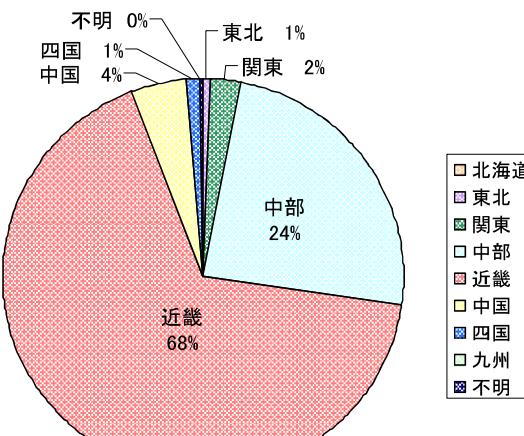


図 10 臨時パークアンドライド利用者の駐車場の認知手段

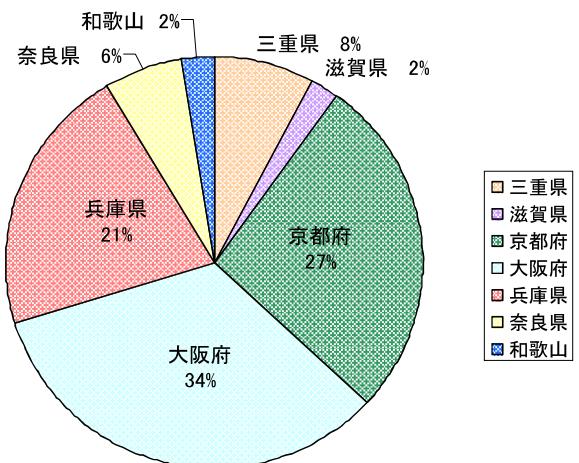
3-3-5 パークアンドライド利用者の出発地

- ・臨時パークアンドライド駐車場の利用者の68%が近畿圏、次いで中部地方が24%を占めている。平成22年度と比較して、関東圏の割合が減っており、高速道路料金上限割引制度がなくなったことが影響したものと考えられる。
- ・利用が多い近畿圏については、大阪府、京都府、兵庫県からの利用が82%を占め、平成22年度と比較して、7%増加した。上位3府県は平成22年度と同じである。

23年度

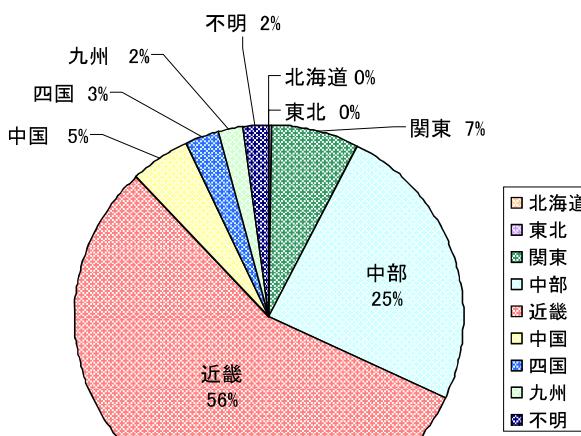


N=568

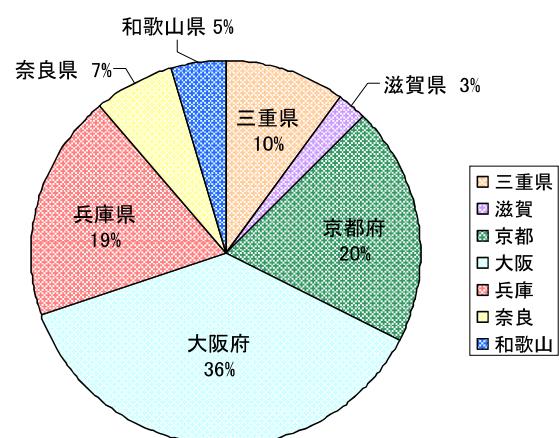


N=380

22年度



N=1852



N=1040

図11 臨時パークアンドライド利用者の出発地

3-3-6 今後の有料化の検討について

- 来年度以降のパークアンドライド駐車場の有償化について、75%が有料であっても利用すると回答している。

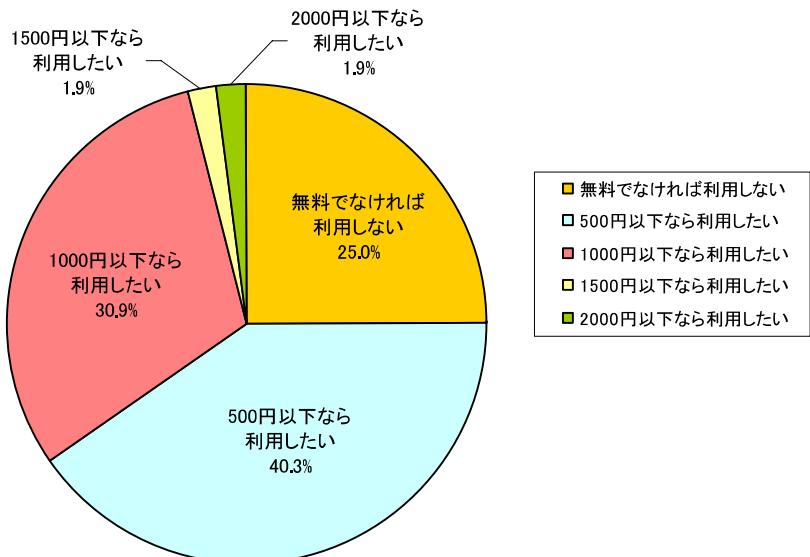


図12 臨時パークアンドライド利用者の有償化の意向

3-4 パークアンドライドの総括

■ 今後の方針

- 臨時パークアンドライドについては、平成22年度と比較して利用台数が減少したが、平成23年度新たに開設した西京区役所、鴨川パークアンドライド駐車場が満車になるなど好評であったことから、今後、西京エリア駐車場の増設及び高速道路ICからアクセスしやすい駐車場の確保を進める。
- 通年パークアンドライドについては、公共交通利用者に限った駐車料金の割引等、利用促進策の充実を図る。現在無料で実施している臨時パークアンドライド駐車場については、利用者の意向を踏まえつつ有償化を検討する。
- 京都市外パークアンドライドについては、今後、民間駐車場や周辺自治体との更なる連携の強化を図り、広域的なパークアンドライドの利用を向上させる取組を実施するなど、車両流入抑制策を推進する。
- 東山地区等観光地への自動車流入の抑制を図るために、出発地からの公共交通利用を促す取組を、一層充実させることが重要である。